おかがき

ふれあいネットワーク

社協だより

平成27年10月25日発行

158

自分らしく、
今をよりよく
生きるために。

終活フェア開催

～ずっと安心プラン～

11月20日(金)21日(土)

10：00～17：00

会場　いこいの里　（詳細は2・3面）

自分らしく、今をよりよく生きるために。

終活フェア ～ずっと安心プラン～

本年4月から「ずっと安心プラン」事業を実施しています。それにともない、5月から開催した終活セミナーの参加者は定員をはるかに超え、関心の高さがうかがわれました。

地域や家族のあり方が変化する中、自分自身や家族のこれからの人生を考え、将来の不安を解消する一助として終活フェアを開催します。

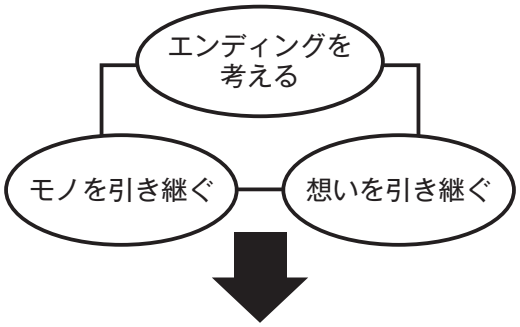
終活って？

終活とは、人生の終焉（しゅうえん）を考えることを通じて自分を見つめ、今をよりよく自分らしく生きる活動であり、次のような効果があると言われています。

一つ目は、**自分の気持ちを整理することができる**ことです。

二つ目は、**家族や大切な人への負担を軽くすることができる**ことです。大切な方へ伝えたいことを明確にすることや、現実的な問題としてふりかかる葬儀や相続等に対し事前に備えることができます。

三つ目は、**今からよりよく生きていくための準備ができる**ことです。普段なかなか向き合えない「本当にやるべきこと」や「本当にやりたいこと」を明らかにして、自分が納得いく人生を送ったという実感をもち、残りの人生をよりよく自分らしく生きる準備を進めることができます。



終活の３つの活動（出典：終活パートナー九州）

契約できます

ずっと安心プランとは？

高齢者や障がい者などが安心して生活できるように、岡垣町社会福祉協議会が事前に預託金を預かり、葬儀・家財処分などのサービスを実施します。契約後は定期的な見守りサービス・かぎ預かりサービス・入退院のお手伝いを行います。社会福祉協議会窓口にご相談ください！

1冊1,000円
絶賛発売中！

増改築・リフォーム
介護保険住宅改修の事なら
地域に密着！シンコウ住宅にお任せ下さい！
貴方の夢を形に造る
夢創造社 シンコウ住宅
TEL&FAX. 093-283-0892（おやくにたちます）
〒811-4204　福岡県遠賀郡岡垣町大字手野894-2

社会福祉法人　日本傷痍者更生会
特別養護老人ホーム 恵の家
●いこいの里デイサービスセンター
●恵の家ショートステイ
●恵の家居宅介護支援事業所
ケアプランの作成、高齢者の介護、何でもお気軽にご相談下さい。
岡垣町高倉578-1（いこいの里横）
☎282-0021 FAX 282-0026

終活フェア【当日のスケジュール】

11/20・21日 展示説明会

10：00～17：00
（ふれあい館：ギャラリー）

ずっと“元気”“輝き”“安心”をテーマに、全10ブースが出展します

長寿入棺体験

20日・21日 10:00～17:00
…21日のみ「納棺師による納棺実演」を実施します。※ 13:30～14:00

生前遺影撮影会

21日 10:00～
…撮影できる人数には限りがあります。

21日 会場（福祉保健館：団体研修室）

9：30 オープニングショー
「懐かしのメロディ」
ロベリア・アンサンブル（町老連）

9：50 開会

10：10 基調説明
「ずっと安心プラン」DVD上映

10：30 基調講演
「終活から修活へ」 作家 一条 真也 氏

13：00 ご家族の安心のための特別講座

13：00 「ずっと安心プラン」パネルディスカッション
岡垣町社協／福岡市社協／進行：終活パートナー九州

14：40 「大増税時代の住まいと資産の守り方・活かし方」
セキスイハイム九州株式会社

15：30 「遺品整理の現場から」 株式会社 友心

16：50 閉会

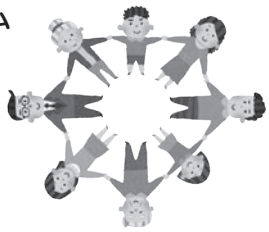
20日 同日開催

（福祉保健館：団体研修室）
13：30～16：00

お互いさま命のネットワーク活動シンポジウム

※参加者にはもれなく景品引換券をお渡しします

（詳細は8面へ）



ずっと安心 岡垣町

岡垣町では、誰もが住みなれた地域で安心してその人らしく暮らし続けるために、地域での見守り活動や、ちょっとした困りごとをご近所で支えあう生活支援の実現に向け、お互いさま命のネットワーク活動に取り組んでいます。

社会福祉協議会は、「ずっと安心プラン」事業を通して皆さまの不安に最期まで寄り添うとともに、地域での支え合いを推進しています。

思いやり　つなげて　みんな幸せに

―赤い羽根共同募金運動―

今年も10月1日から、全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。岡垣町においても、街頭啓発を皮切りに、各自治区にご協力をいただく「戸別募金」や、企業等の社会貢献活動としての「法人募金」をはじめ、多くの皆さんの支えによって募金運動が展開されています。

12月末まで続く募金運動に、多くの皆さんのご協力をお願いします。

募金箱の設置場所

各自治区にご協力いただいた戸別募金をはじめ、10月1日のスーパーや駅、10月18日のまつり岡垣での街頭募金にご協力いただきありがとうございました。
12月31日までは、町内の公共施設窓口やコンビニエンスストアのレジ横に募金箱を設置しています。

公共施設等の窓口

いこいの里	岡垣町役場	岡垣サンリーアイ
情報プラザ人の駅	地域交流センター	中央公民館
東部公民館	西部公民館	こども未来館
ことぶき荘	乳垂荘	若潮荘

町内のコンビニエンスストア

■セブン-イレブン
岡垣山田店　ぬか塚店　岡垣吉木店　岡垣野間店

■ポプラ
岡垣芹田店

■ローソン
岡垣野間店　遠賀岡垣店

■ミニストップ
岡垣百合ヶ丘店　（順不同）

【数量限定】
赤い羽根グッズ、好評販売中！

ハリーホーク
コラボバッジ 500円

クオカードや図書カード、バッジなどの赤い羽根グッズを販売することで、売り上げの一部を募金とする物品募金にも取り組んでいます。これらのグッズは、社会福祉協議会の窓口やいこいの里入浴施設の受付で購入することができます。

※バッジは、原価代を除いた分が募金となります。
※クオカードおよび図書カードは、500円分のカードを1,000円で販売し、差額が募金となります。

クオカード 1,000円

図書カード 1,000円

福岡県
赤い羽根応援大使
本多雄一選手
（福岡ソフトバンクホークス）

続々と増加中！
赤い羽根協力店

皆さんの生活に身近な商店や企業が赤い羽根共同募金にご協力してくださった証として、「協力店ステッカー」を配布しています。

お役に立っていますか？

輝き続けるあなたを応援!!

☎281-2011

カイゴ博士

地域支援事業とは

介護保険制度は平成12年にスタートし、当時の介護保険の総費用は約3.6兆円でしたが平成17年には6.4兆円となり、要介護認定者も218万人から約2倍の411万人になりました。要介護認定を受けた方が大幅に増加しましたが、その半数が軽度者（要支援と要介護1）という状況でした。

そこで軽度者が、要介護状態にならない、あるいは重度化しないように「介護予防」重視のシステムを確立するために新たに地域支援事業を実施することになりました。

こうして始まった地域支援事業について、太郎くんと花子さんがカイゴ博士と話し合っています。

要介護状態にならない事が大切なのは分かるけど、そのことが地域支援事業にどう関係するの。

地域支援事業は今回改正があった新しい総合事業、包括的支援事業、任意事業の3つの柱からなっているよ。

それなら、たとえばの話だけど、私の近所に住んでいる要支援1のウメさんはヘルパーを利用しているけれど、どのように生活が変わるのかしら。

たしかウメさんにはリウマチと腰痛があって掃除や、買物をして重たい荷物を持って歩くことは難しかったな。

そこで、新しい総合事業の出番じゃが、新しい総合事業では訪問型サービスとして利用料金が安くなって少し時間は短くなるが、今まで通りヘルパーが利用できるのじゃよ。

また、ヘルパーを利用せずに地域の住民やボランティアなどに掃除や買物などの支援を依頼することもできるのじゃ。このように多様な担い手があれば地域で困りごとが解決できるようになるのじゃ。

ところでウメさんの夫のテツさんじゃが、数年前に脳梗塞を発症して寝たきりになり、いつもオムツを使用しておったのう。そのオムツは先ほど述べた任意事業の中の家族介護支援事業として介護用品の給付を受けておるはずじゃ。

そうか。地域支援事業は新しい総合事業などにより、地域社会とのきずなの回復をめざした事業でもあるんだね。

そうじゃな。今回は、地域支援事業について話し合ったが、その中の包括的支援事業には触れておらん。この事業は社会福祉協議会も関わってくるから次号で詳しく取り上げてみよう。

太郎くん　花子さん
【社会福祉協議会 職員】

相談

◆法律相談◆
とき　11月13日（金）
午後1時30分～4時30分
（1人30分・1日6組まで）
ところ　いこいの里
対象者　町内在住の方
※予約制。相談月の前月から受け付けします。お早目に社会福祉協議会へお申し込みください。

◆心配ごと相談◆
とき　11月20日（金）
午後2時～4時
ところ　東部公民館
対象者　町内在住の方
※事前予約は不要です。

◆総合福祉相談窓口◆
とき　11月17日（火）
午前10時～正午
ところ　いこいの里
対象者　町内在住の方
※事前予約は不要です。電話での相談は、休館日（第1日曜日と毎週月曜日）を除き、午前8時30分から午後5時15分まで随時受け付けています。

障がい者クリスマス交流会

障がい者のふれあい交流と社会参加の促進を目的に、障がい者クリスマス交流会を開催します。
とき　12月13日（日）
ところ　いこいの里すばーく岡垣および団体研修室
内容　餅つき、クリスマス行事
対象者
①町内の障がい者団体加入者
締切り　11月10日（火）まで
申込み　加入団体へ
②町内の障がい者団体に加入していない在宅障がい者
締切り　11月17日（火）

香典返し寄附

次の皆様から香典返しとしてご寄附がありました。厚くお礼を申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。
（9月受付分まで）

社会福祉協議会へ
○神谷　清子　様（東松原）
故　安藤　年子　様　95歳

一般寄附
○冬幻舎　様
○堅田　茂利　様

こどもたちも学校で学んでいます

福祉体験学習

アイマスク体験

9月30日と10月7日の2日間、海老津小学校4年生の授業で車いす体験とアイマスク体験を行いました。

こどもたちは緊張した表情をしながらも、安全に、相手を楽しく介助することにチャレンジしました。

車いす体験

社会福祉協議会 新規採用職員

介護事業係の新規職員を紹介します。

【職種】
介護支援専門員
（ケアマネジャー）

【新規採用】
○渡邊 美智子

【退職】
○後藤 浩二

渡邊　美智子

いってみよう！

隣のボランティア

ファイヤーマンズクラブ

活 動 日：不定期
活動内容
高齢者や障がい者を対象とした軽スポーツの普及・啓発
団体人数：69 人

私たちが行ってきました！

やまびこの会

若さとパワーを存分に発揮！

取材日は、おまつりの準備で力仕事や高所での作業を率先。

― いろんな人に合った役割があってそれぞれの強みで協力できるのがボランティアの良さです。私たちの体力やパワーが何かの役にたてることは、とても嬉しいことですし、「助かった！」と言ってもらえると爽快です。

仕事（消防士）をしながら。

― 楽しんで活動をしています。ボランティアを通して多くのつながりを作ることで、軽スポーツ等で地域での行事に呼んでもらえるようになったら嬉しいです！

参加してわかったココがおすすめ！

勤務明けにもかかわらず、機敏に作業をこなす姿に頼もしさを感じました。ボラ協に貴重な若い力を活かして、地域でも活躍してくれる団体です！

やってみようよ！ボランティア

岡垣ボラ協だより
１３８号

※ ボラ協とは「ボランティア連絡協議会」の略称です。

編集委員の加藤です。
「いってみよう！隣のボランティア」のコーナーを始めてから、団体間での情報交換が増えた気がしています。
「こんな活動しよったんやね」と他の団体を知り、認めあうことであらためて自分の団体を見つめる。
ボラ協の団体も、
“お互いさま”の関係ですね。

「我が子のように愛着がある。きれいに咲いてほしいけんね」

暑い日も寒い日も、地道な活動。

― みんな花が好きで集まっています。種から育てる大変さや、暑い中の水やりの苦労も、きれいに咲いた花を見ると全て吹き飛びますね。地道な活動であるからこそ、日々の変化を感じることができる楽しみもあります。

やりがいに満ちている。

― いこいの里に来た人たちが花を見て「きれいだな」と思ってくれることが一番。でも、作業を終えてみんなで飲むお茶も大切なやりがいの１つです（笑）。

参加してわかったココがおすすめ！

地道な活動の積み重ねは、花への深い愛情があるからこそだと実感しました。いこいの里に来られたら、ぜひ花壇を見てください。心が癒されますよ！

いってみよう！

隣のボランティア

ひまわりの会

活 動 日：第２・４金曜日
活動内容
花作りによる環境美化
資源の見直しや回収
団体人数：20 人

私たちが行ってきました！

千草会

できます！ご近所助け合い

お互いさま命のネットワーク活動

ーシンポジウムー

と　き　11月20日（金）
　　13時30分～16時

ところ　いこいの里団体研修室

内　容　講演、討論会ほか

対　象　各自治区のお互いさま命のネットワーク活動者

参加費　無料

講演「できます！ご近所助け合い（仮）」
　講師　九州大学 名誉教授 小川全夫氏

DVD 上映「支え合いマップの作り方」

討論
今年度から新たに取り組みを始めた「地域コミュニティモデル事業」を中心に、今後のご近所での助け合いの取り組み方などについて皆さんと考えます。

問い合わせ　社会福祉協議会へ

知っていますか？

「こもれびの会」

在宅介護をされている家族が集まって、情報交換や研修を行い、よりよい介護ができるようにしていくことを目的としています。何でも気軽に相談し合い、ストレス解消して、楽しくリフレッシュすることもとても大切なことです。みなさんの参加を待っています。

「こもれびの会」
代表 山崎さん

在宅介護者のつどい

温泉とおいしい食事で 心も体もリフレッシュ！

と　き　11月25日（水）10時30分～14時30分

ところ　かんぽの宿北九州

内　容　10：00 受付
10：30 いこいの里出発
11：30 かんぽの宿北九州 到着
・交流会
（会食や入浴、情報交換など）
・随時、血圧測定や福祉相談
・「こもれびの会」紹介
14：00 かんぽの宿北九州 出発
14：30 いこいの里到着・解散
※内容等は変更となることがあります

対象者　在宅で介護をしている家族のうち１名
在宅介護者の会「こもれびの会」会員

定　員　20名程度

参加費　1,500円

申込み　11月20日（金）までに社会福祉協議会へ

編集後記

少子高齢化や核家族化が進み、自分の死については自分で考えなければならない時代となりました。
4月から実施している「ずっと安心プラン」事業では、介護や相続、遺言や葬儀など、自分の終焉を見つめ直し、形に残すノートの記入をお勧めしています。
自分の終焉を見つめ、準備することは、今をよりよく生きることにつながるのではないでしょうか。
まずはきっかけとして、終活フェアに参加して、あなたにあった〝終活〟のヒントを探してみませんか？
（江口）

発行者／岡垣町社会福祉協議会　☎093-283-2940
岡垣町大字高倉598-1

この「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。